



ひまわりの里

ほくりゅうちょう  
子育てガイドブック

2025年度版



# 地域でこどもを育てる

～すべての人や環境を活かし、  
オールほくりゅうでこどもの育ちを支える～

 **みんなで育てよう！地域のこどもたち**   
**★ あなたも子育ての主役です！ ★**

こどもたちは、保護者や学校の先生だけでなく、地域の人々とあいさつを交わしたり、声をかけられたりすることで、自然と地域とのつながりを感じるようになります。

こうしたつながりが増えることで、地域には顔見知りが増え、「ちょっと気にかける関係」や「見守りの輪」が広がっていきます。

こどもたちが地域の人たちとふれあい、地域を好きになることは、こどもたちの成長だけでなく、地域全体の成長にもつながります。

これからは、保護者・養育者だけでなく、地域社会全体でこどもを育てる時代。みんながそれぞれの立場で、子育ての主役になりましょう。

子育ては楽しいことばかりではなく、不安や悩みが尽きないもの。でも、ひとりで抱え込まないでください。

身近には、相談できる人や頼れる場所があります。

この子育てガイドブックでは、子育てに関する制度や情報を紹介しています。

北竜町では、「地域がひとつになって育む あかるい子育て・北竜町」を基本理念に、家庭や地域、職場など社会全体でこどもたちの成長を支えるまちづくりを進めています。

こどもたちの笑顔があふれる北竜町へ！

みんなで子育てを喜び、楽しめるよう、このガイドブックが少しでもお役に立てれば幸いです。



こどもから高齢者まで、すべての方の相談窓口です

# 北竜町役場 こども・暮らし応援課

令和7年4月から課の名前が変わりました。

こどもから高齢者まで、すべての町民のみなさんの困りごとと一緒に考え、対応していく課です。

どんなことでも、まずご相談ください。



## こども・暮らし応援課

(こども家庭センター・地域包括支援センター)



### 北竜町こども家庭センター

(こども未来・福祉係／健康推進係)

こどもや子育て世帯、妊産婦を対象に、医療・福祉等の多方面から継続して一体的な支援を行う機関です。

こども家庭センターは、母子保健機能と児童福祉機能を連携させながら、子育て世帯等に対する一体的な支援を切れ目なく行うことを目的としています。

令和7年4月1日に「北竜町こども家庭センター」を設置しました。

### 北竜町地域包括支援センター

(高齢者支援係／健康推進係)

住み慣れた地域で自立した生活を続けられるように、介護・保健・福祉の専門職がチームとなって、高齢者およびその家族からの相談の受付や、高齢者の見守り、心身の状態にあわせた支援を行う高齢者の総合的な相談・サービスの拠点です。

## こども・暮らし応援課 各係の仕事内容

#### ● 戸籍・町民生活係

- ・戸籍、住民基本台帳等
- ・国民年金
- ・マイナンバー関連
- ・交通安全・防犯
- ・ゴミ関連

#### ● 医療・介護保険係

- ・国民健康保険、後期高齢者医療、こども医療等
- ・介護保険

#### ● こども未来・福祉係

- ・こども・障がい者・高齢者の福祉

#### ● 健康推進係

- ・母子保健
- ・健診や予防接種など健康に関すること

#### ● 高齢者支援係

- ・介護予防や地域包括支援事業等

# 北竜町子育てマップ



# 子育て・こどもの交流

## 北竜町地域子育て支援センター

MAP ① 参照

お母さんがおうちでお子様と孤立することなく、地域のみんなで子育てできる環境づくりを目指して、すべてのこども達が「元気に・のびのびと・健やかに」成長できるよう支援し、親子で楽しく生活できるようお手伝いします。

場所：やわら保育園内  
電話：0164-34-8802 FAX：0164-34-8823

### 子育て相談（電話・来園など）

対象：0歳～15歳までの乳幼児、児童とその保護者  
場所：支援センター ※相談に応じて訪問も行います  
日時：月～金 9：30～16：00（保育園が休園の日はお休みになります）



### ピカピカキッズ

対象：未就園のお子様とその保護者  
場所：支援センター・役場すこやかセンター等  
日時：月1回 10：00～11：30

### あそびの広場「ちびっこひろば」

対象：0歳から未就園のお子様とその保護者  
場所：支援センター等  
日時：月2～3回 10：00～11：30  
内容：簡単な遊びをします。（プログラムあり）  
※保育園自由開放もあります。

### 子育て支援センター自由開放

日時：火曜日・木曜日 9：30～12：00 15：00～16：00  
※その他の曜日でも対応できる場合がありますので、まずはお電話ください！

### 絵本の貸し出し

支援センターにある絵本の貸し出しを行っています。貸出期間は2週間で5冊まで借りられます。

イベント情報の確認、参加予約は、北竜町子育て支援アプリ「ひまわりナビ」でできます。右記のQRコードからアクセスできます。



支援センターをご利用の際は必ず電話連絡の上、ご来園ください。集団の場ですので風邪や感染症が流行っている場合があります。町外の親子の参加もOKです♪ お待ちしております。

# 北竜町商業活性化施設 ・COCOWA (ココワ)

MAP 2 参照

コミュニティスペースは、買い物に訪れた際やバス・乗り合いタクシーの待ち時間等に自由に休憩や飲食、おしゃべりができる場所で、こどもから高齢者まで自由に利用できます。

Wi-Fiも完備されており、小中高校生が勉強する場所としても活用されています。



# 北竜町農村環境改善センター (遊戯室・体育館・ロビー)

MAP 1 参照

遊戯室は、ボールプールとマットがあり、小学生未満のお子さんが楽しく遊べます。

体育館では、ボール遊びや走り回ったり自由に遊ぶことができます。

ロビーは、Wi-Fiも完備され、小中高校生が勉強する場所として人気です。



# みんなの広場「おむすび」 (老人福祉センター：社会福祉協議会) MAP 3 参照

みんな (こどもから高齢者まですべての町民) が気軽に立ち寄り、出会い、ほっとする地域の居場所です。



「お結び」と書き、人と人の縁を結んでくれると縁起の良い食べ物として知られていた事にちなみ「おむすび」と名前をつけました。

みんなが気軽に立ち寄り、出会い、ほっとする地域の居場所

広がる = 仲間ができる場  
広げる = 仲間が増える場  
広まる = 地域に伝わる場

という思いのこもる地域のみなさまの「広場」です。

読書は感性を豊かにし、情緒の育成を進めます。図書館では、幼い時期から本に親しめるよう、お子さんの興味・関心が高まるような様々な工夫をこらしています。公民館1階にありますので、ぜひ遊びに来て下さい。

開館時間 火～土曜日 9:00～18:00、日曜日 9:00～17:00  
※休館日は、毎週月曜および年末年始となります。

## お母さんのための読み聞かせ教室

幼少期から図書に関心を持ってもらうため、未就学児を対象として幼児に合わせた絵本の選び方、読み聞かせ方法等の教室を行っています。

## 読み聞かせ・工作教室

小学生を中心に夏休み、冬休み期間中に工作や読み聞かせの教室を行っています。

## 古本リサイクル市

年1回、寄贈本、保存期間を過ぎた雑誌などを無料で町民にお渡ししています。

## 図書館フェスティバル

工作や読み聞かせ等や展示を行います。

## 絵本作家講演会

絵本作家本人による制作裏話や、絵本の読み聞かせを通して、こどもと本の出会いを提供し、読書の楽しさ・面白さを伝えます。



読み聞かせ教室

# 北竜町教育委員会で開催している事業

事業名	開催回数・対象	内容
爽やかラジオ体操会	6月中旬～9月上旬 全町民	ラジオ体操は何の気兼ねも無く「誰でもできる体操」として一般的に広く知られていることから、早朝のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図ります。現在、こどもから大人まで幅広い年齢がラジオ体操を通し交流しています。
夢の教室	年1回 小学5、6年生	国際大会等に出場したことがあるトップアスリートが実際に学校を訪れ、夢を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力することの大切さ等をお話してくれます。
キッズエアロビクス	年4回 やわら保育園入園児 未就園児の親子	幼児期より運動を楽しむことにより、運動の基礎づくりを行います。
キッズアクア	年1回 やわら保育園入園児	水と親しむ機会を設け、幼児期より水運動への関心を高めます。
親子体験教室	年2回 児童とその保護者	親子で工作等のさまざまな体験ができる教室です。 例：ジャック・オー・ランタン作り、レジンでキーホルダー作りなど
親子映画鑑賞会	年1回 町民文化祭初日	町民文化祭の初日に合わせ、大きいスクリーンで大迫力の映画鑑賞を行います。親子で参加できます。
こどもと高齢者のふれあい事業	5～2月 年8回 小学生・高齢者	高齢者の持っている知識や技術をこどもたちに継承し、心豊かな経験の機会をつくります。 農園づくり、餅つき体験、雪遊びなど
北竜未来ユース	通年 中学生～大学生	若い世代が地域に関心を持てるよう、既存の事業に参画する機会を設け、町を好きになるきっかけ作りを行います。
リーダー研修会	中・高校生 小・中学生 年1回ずつ	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、様々なプログラムを通して、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得や集団行動におけるルール等を学ぶことにより実践力を高めます。
走り方教室	年1回 小・中学生	運動会・陸上記録会前に走りのフォームや足が速くなるコツを学びます。
初心者、中級者水泳教室	小学生 全2回ずつ	初心者水泳教室では、水に慣れ親しんで水への恐怖心を無くし、中級者水泳教室では、水泳技術の向上を図ります。
水中レクリエーション大会	年1回 小学生	楽しい水中レクリエーション競技を行います。

事業名	開催回数・対象	内容
<b>B&amp;G 海洋レクリエーション 体験</b>	年1回 小学4～6年	カヌー、ローボード体験や海洋性レクリエーションを体験します。
<b>わんぱく夏まつり 水辺の安全教室  商工青年部共催事業</b>	年1回 小学生 他	水辺の安全プログラムとして、ライフジャケット浮遊体験、スローバック救助実演等を行います。
<b>親子パークゴルフ教室</b>	年1回 小・中学生とその親	親子でパークゴルフを楽しみます。
<b>初心者スキー教室</b>	全3回 保育園年長組・ 小学1年生	幼い頃からスキーに親しめるようにスキーの履き方、脱ぎ方、リフトの乗り方、すべり方など基本から丁寧に教えます。
<b>文化、芸術鑑賞の旅</b>	年1回 小学4年生から 中学生	芸術・文化の知識を高めるために優れた芸術に接する機会として道内の文化・芸術に関する施設へ行きます。 (隔年開催) 例：劇団四季のミュージカル鑑賞、道立美術館、ウポポイ見学 等
<b>文化公演会</b>	小・中学生	公民館等の身近な会場において、芸術鑑賞の機会を提供します。(隔年開催) 例：オーケストラの鑑賞、ミュージカルの鑑賞 等



走り方教室



こどもと高齢者のふれあい事業



B&G海洋レクリエーション体験

### 北竜町生涯学習人材バンク

教育委員会では、町民の生涯学習活動や学校教育活動を支援することを目的に、多彩な知識、技術、特技等を有する人材（個人・団体）等情報を集め活用することで、まちの活性化を図ります。

あなたが地域のために少しでも役に立ちたいと思うことがあれば、北竜町生涯学習人材バンクに登録下さいようお願いいたします。

詳しくは、教育委員会にお問い合わせ下さい。 電話0164-34-2553

# 北竜町のスポーツ少年団・サークル

## スポーツ少年団

種目	チーム名	対象	内容
バレー	北竜ドラゴンキッズ	小学生	町内の体育館等で活動しています。
野球	北空知JBCエンジェルス	小学生	近隣市町の混合チームで活動しています。

※学校を通じて団員募集の案内を配布しています。

※上記の他、北空知合同で活動しているクラブ（バスケットボール、サッカー、男子バレー等）もあります。

## サークル

種目	サークル名	対象	活動場所・日時
太鼓	北竜太鼓	保育園年長組～	碧水生きがいセンター 毎週水・金曜日 代表者：中村裕世 連絡先：090-5957-3677
けん玉	北竜けん玉クラブ	保育園年長組～ ※年長未満で参加を希望する場合はご相談ください。	北竜町公民館 毎週火曜日 18:00～ 代表者：岸直樹 連絡先：080-1883-9921

## おやこサークル ころころ

未就園児の保護者が中心となり、親子の交流・情報交換、お友達づくりを目的としたサークルです。こころろでは未入園児&在園児のママさん・パパさん、妊婦さんの会員を随時募集してます。

連絡先：北竜町地域子育て支援センター

電話：0164-34-8802

# 北竜町の教育

～北竜町だからできる体験がある～

やわら  
保育園

## 保育園の取組

保護者の就労状況にあわせた休日保育など、地域の特性にあわせた保育に取り組んでいます。

## 保育園・小学校の連携

### やわら保育園と真竜小学校との交流

小学校の教員が保育園を訪問します。訪問時には、園児の様子を参観した後、交流等を行います。年度が始まったころ、就学指導が行われるころ、小学校に進学してくるころなど、その時々で違う顔を見せてくれるこどもたち。こどもたちの姿を通して交流することにより、切れ目のない指導・支援の実現に向けて共通項を増やします。



## 保育園・小学校の連携

### スタートカリキュラムBook ～年長さんと1学年をつなぐ～

“幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿”を共有し、保育園で身に付けたことを小学校で高めていくことのできる工夫をします。こどもたちの学びを保育園と小学校が連携してサポートします。



真竜  
小学校

## 小学校の取組

### 主体性を高める学習環境と生活環境の充実

校内外の環境を整えたり、多様な活動に取り組めたりすることにより、自他を大切にしようという想いや自分たちで学校を創っていこう、大切にしようという気持ちの醸成につながっています。



## 小学校の取組

### 総合的な学習の時間等を活用した体験活動の充実

“地域に育てられているこどもたち”を体現すべく町のリソースを最大限に活かした学習や体験の充実に取り組んでいます。3学年以上が取り組む総合的な学習の時間では、北竜町の特産である向日葵から出発し、町のことを調べたり、学んだりしつつ、こどもたち一人ひとりが探究を図っています。

3学年では、北竜町の良さを探ります。

4学年では、北竜町の福祉について学びます。

5学年では、食をテーマに北竜町の食の良さやそれを支える活動を体験します。

6学年では、他の地域との比較をしたり、今後の北竜町の在り方の提案を考えたりします。



### 小中学校の連携が図られた取組の充実

上記、総合的な学習の時間は小中学校9年間を見通した全体計画により取組を充実しています。

小学生・中学生対象

### フレンドシップ北竜（いじめ根絶集会）

「いじめ根絶」を目指す取組として、小学校5年生・6年生と中学生と合同で実施しています。



小学生・中学生対象

### 着衣水泳

小学6年生と中学生が合同で行っています。あやまって水に落ち、おぼれてしまう事故の多くは、衣服を着ている状態で起こることが多いと言われています。服を身につけたまま水に浮き、浮きながら移動するなど不慮の事故への対処方法を学習しています。地域の方も参加できます！！

中学校の取組

### 世界のひまわりガイド

北竜中学校では「ひまわり委員会」が組織され、授業の「総合学習の時間」には生徒全員で、世界のひまわりの播種・草取り、そして後片付けに至るまでひまわりの生育に真剣に取り組んでいます。

ひまわりまつりでは、「世界のひまわりガイド」として、全生徒が二人一組となり、訪れた観光客の方々に、ひまわりの名前、原産地、背丈、花の特徴などを丁寧にわかりやすく説明し、様々な質問にもしっかりと対応しています。

中学校の取組

### ひとりひとりにあったきめ細やかな対応のために

スクールカウンセラー特設授業やスクールカウンセラーとの全生徒面接、毎月のいじめ調査、養護教諭を中心とした年3回の健康相談を行っています。

中学校の取組

### 外部人材を活用した学び

外部人材を活用し、幅広い学びを実践しています。

命とからだの話～深川市助産師、赤ちゃんふれあい教室/がん教育～町保健師、やわら保育園実習、そば打ち体験～そば打ち食楽部、食に関する指導～栄養教諭  
認知症サポーター養成講座～グループホーム碧水

中学校の取組

### 3年生 沖縄への修学旅行 ～北竜米販売実習～

旅行前にJAきたそらち様にご指導いただき、沖縄でお米の販売研修を実施しています。生徒たちは大変意欲的で、積極的にお客さんに声をかけ、試食をすすめ、たくさん販売することができました。「おいしい」と買ってくださる方がたくさんおり、北竜の誇りを感じる体験となっています。



北竜  
中学校

高校

### 保育園・小学校・中学校の英語教育

こどもの頃から英語に親しみを持ち、楽しく英語が学べるように、保育園からALT（外国語指導助手）と一緒に楽しく英語に触れています。

### 公設学習塾（英語）

小学5．6年生と中学生を対象に公設学習塾を開設しています。受講料は無料です。教材費（1,500円程度）が自己負担となります。

# 地域に育てられているこどもたち ～地域とともに～

## オレンジカフェ

やわら保育園の園児と参加者で交流しました。  
※オレンジカフェは認知症の方やその家族、地域のみなさんがどなたでも自由に参加できる集いの場です。



## ジャンボ人の波運動

やわら保育園の園児、小中学校の児童生徒、集会参加者が沿道に並び、進行する車両に旗を振り安全運転を呼びかけました。



## 敬老会

やわら保育園の園児全員が敬老会に参加し、かわいらしい歌のプレゼントをしてくれました。



## メロン収穫体験

北竜町のメロン農家を訪ね、メロンの収穫体験を行います。その後、選果場を訪れ、出荷に向けた様子を見学します。実際に触れさせていただくことで北竜の特産物の良さを実感できます。



## 租税教室

深川税務署から税理士をお招きし、税金の話をしていただきます。国税から地方税まで、北竜町でどのように税金が使われているのか、詳しく学習します。



## 桜の播種の植樹体験

指導林家の方にご指導いただき、桜の播種の植樹を行います。中学年で植えた桜が卒業のときには2m近くになり、20歳になったころには花を咲かせます。自分の成長と植物の成長を共に感じる事ができます。



## 健康教室

保健師を講師にお招きし、喫煙や飲酒の害等についての学習をします。発表物やクイズも工夫されており、自分や周りの人たちの健康を保持するために専門とする方からのお話は実感がわきます。



## ひまわりの講話

役場の産業課から講師をお招きし、北竜町の名産である向日葵について学習を深めます。向日葵の栽培からどのような商品として売り出しているのかなど、北竜町の町の取組をお聞きすることができます。



## 永楽園訪問

町内にある特別養護老人ホームを訪問させていただき、人生の大先輩と交流を深めます。お年寄りとのふれあいは、自身の生活を見つめ直す機会となるとともに、町に住む高齢者の様子を感じることができます。



## 人権擁護教室

人権擁護委員の方にご指導いただき、自他の人権について学びます。特に、どのようなケースで自他の人権を侵害することになってしまうのか、ロールプレイを交え、実感を伴う学びになっています。



## そば打ち体験

北竜町そば打ち食楽部の方にご指導いただき、北竜町の特産について学習を深めます。実際にそばを打ち、食することで、体験を通した深い学びにつながっています。



## 稲作体験

北竜町の農家さんに全面協力をいただき、田植えや生育状況の確認、案山子づくり、脱穀・はさ掛け、収穫など稲作の体験をしつつ、一年の流れを学習します。最後には、お世話になった方々と収穫祭を行います。



## 命とからだの話

深川市の佐藤助産師を講師にお招きし、毎年実施しています。「みなさんが生まれたとき、間違いなく周りを笑顔にしてくれました。」「生まれてきてくれてありがとう。」など、とてもあたたかくなる言葉をたくさんいただきました。生きることの価値に触れる大切な学習です。



## コミュニケーションに関する教育

中学1年生を対象に、スクールカウンセラーの加藤先生が授業者となり、コミュニケーションに関する内容の授業を行いました。人と上手につながるために、どのように行動したらよいか、また、他の人の言動をどのように受け止めたらよいか等について学習しました。



## 薬物乱用防止教室

深川警察署の方を講師としてお招きし、身近に潜む薬物の怖さについて、動画などを通して分かりやすく説明していただきました。



## ひまわりコーラス演奏会

『北竜町ひまわりコーラス』の皆さんに、北竜中学校ミニコンサートでご来校いただきました。コロナ禍では合唱も自由に出られませんでしたが、中学生の皆さんには、改めて合唱の素晴らしさを肌で感じてもらい、これから行う学校祭等における合唱活動に生かしてほしいという趣旨で企画しました。



## 認知症サポーター養成講座

中学2年生を対象に認知症サポーター養成講座を行いました。講師として、認知症高齢者グループホーム碧水の職員を講師にお招きし、認知症は、どのような状態であるのか、また、認知症の方と接するときに、相手を否定せずに優しく寄り添う気持ちが大切だということ学びました。



## 金融教育

野村証券株式会社、北空知信用金庫の皆様を講師としてお招きし、中学3年生を対象に金融教育の授業を行いました。起業やイノベーションについて学んだ後、グループに分かれてビジネスアイデアを考え、プレゼンテーションをしました。生徒達が楽しみながら、金融について学ぶことができました。



北竜町の  
子育てアプリです！

# 北竜町 子育て支援アプリ ひまわりナビ



## 小児科・産婦人科オンライン をご活用ください！

北竜町の子育てアプリをご存じですか？忙しいお母さん、お父さんの育児をサポートします！  
医師や助産師にオンラインで相談できるサービス「小児科・産婦人科オンライン」も簡単に利用できます。  
どちらも無料でご利用いただけますので、ぜひご活用ください！

### ポイント① イベント予約

今までは電話やFAXで予約していた、子育て支援事業が24時間インターネットで予約できます（別途会員登録が必要です）。

### ポイント② 予防接種の管理

お子さん1人でも何種類もあるのに、兄弟がいるとさらに複雑になる予防接種。予防接種スケジュールを使えば、管理しやすく、リマインド通知もしてくれます。

### ポイント③ 北竜町の子育て情報が調べやすい

北竜町での子育てに関する情報がスマホで簡単に閲覧できるようになっています！新着情報には町内のイベントの案内も掲載されます。

### ポイント④ こどもの食事の管理やレシピ閲覧

離乳食サポートを使えば、月齢にあった食材の紹介や食べた食材の管理ができます。北竜町の栄養士さんによる、離乳食・こどもの食事のレシピも閲覧できます！

### ポイント⑤ オンライン相談

「小児科・産婦人科オンライン」のログインページがアプリから開けます。検索してサイトを探さなくてもすぐに見つかります！（相談利用には別途会員登録が必要です）

オススメ！

### ポイント⑥ 成長記録がつけられる

妊娠中の記録、お子さんの健診の記録がつけられます。測定した体重を入力すれば自動的に体重増加がグラフに反映されます。



↑ Google Play    ↑ App Store  
インストール／会員登録を  
お願いします。  
ぜひご活用ください！

【お問い合わせ】  
北竜町役場  
こども・くらし応援課  
健康推進係  
☎ 0164-34-7031

# 困ったとき・いざというとき

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## オンライン相談 ～産婦人科～

産婦人科医・助産師にオンライン上（LINE/メール/音声・動画通話）で無料で相談できるサービスです。

妊娠中～産後はもちろん、すべての女性にご利用いただけます。右記からQRコードから会員登録してください。

会員登録時、合言葉を入力する必要があります。合言葉は担当までお問合せください。



担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## オンライン相談 ～小児科～

小児科医・助産師にオンライン上（LINE/メール/音声・動画通話）で無料で相談できるサービスです。

0歳～15歳のお子さんに対する疑問や悩みに答えてくれます。

病院に行くほどではないけどちょっと聞いてみたい、など些細など相談でかまいません。ぜひご活用ください。

右記からQRコードから会員登録してください。会員登録時、合言葉を入力する必要があります。合言葉は担当までお問合せください。



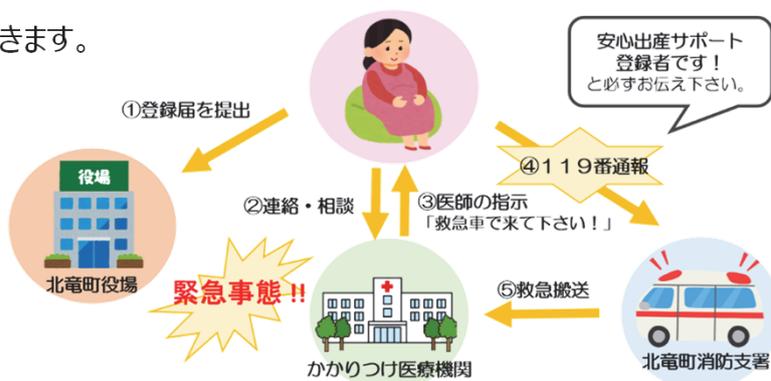
担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 安心出産サポート119

（救急車による妊婦の救急搬送）

北空知管内には出産できる医療機関がないため、妊婦さんにとっては不安な気持ちがあると思います。かかりつけ医等が救急車による搬送が必要と判断した際に、事前に妊婦さんの出産にかかる情報を北竜消防署に登録しておくことで、登録情報をもとに救急車で医療機関へ迅速に搬送することができます。

里帰りため北竜町にいる方も登録できます。



## こども医療電話相談 #8000

休日・夜間のこどもの症状にどのように対処したらよいのか、病院を受診したほうがよいのかなど判断に迷った時に、小児科医師・看護師に電話で相談できます。

「#8000」に連絡することで、お住まいの都道府県の相談窓口へ自動転送され、小児科医師・看護師から、お子さんの症状に応じた適切な対処の仕方やお受診する病院などのアドバイスを受けられます。

# 北竜町子育てカレンダー

妊娠前

妊娠中

誕生

3～8か月

9～12か月

	妊娠前	妊娠中	誕生	3～8か月	9～12か月
届出・助成関係	<p>結婚祝金 <b>こども</b></p> <p>不妊治療費助成 <b>健康</b></p> <p>風しん予防接種費用助成 <b>健康</b></p> <p>結婚新生活支援事業 <b>まち</b></p>	<p>妊娠届出・母子健康手帳交付 <b>健康</b></p> <p>初回産科受診費用助成 妊産婦健診費用、交通費助成 妊婦歯科健診費用助成、産後ケア利用料助成 新生児期健診・新生児聴覚検査料助成 子育て世帯訪問費用助成 妊婦支援給付金</p> <p>子育てにかかる費用を様々な助成でサポートします</p> 	<p>出生届</p> <p>各種職場・保険手続き 公営住宅家族変更 等</p>	<p>出産祝金 <b>こども</b></p> <p>ブックスタート(絵本プレゼント) <b>教育</b></p>	<p>チャイルド</p> <p>子育て世帯(子ども手当(18歳未満) 18歳まで医療費)</p>
相談・教室関係	<p>ささいな事でもご相談ください!</p> 	<p>妊婦訪問 <b>健康</b></p> <p>プレパパママ教室 <b>健康</b></p> 	<p>新生児訪問 <b>健康</b></p> 	<p>必要に応じ、保健師・栄養士</p> <p>モグモグ☆クッキング(離乳食教室他)</p> <p>お父さん子育て相談(子育て相談員 岩見沢)</p>	<p>産婦人科オンライン・小児科</p>
健康・病院	<p>若年健診(20～30代) <b>健康</b></p> 	<p>妊婦健診 <b>健康</b></p> <p>妊婦歯科健診(町立歯科診療所) <b>健康</b></p>	<p>新生児聴覚検査 <b>健康</b></p> <p>2週間・1か月児健診 <b>健康</b></p> <p>産婦健診 <b>健康</b></p>	<p>3～5か月児健診 <b>健康</b></p> <p>7～8か月児健診 <b>健康</b></p> 	<p>10～11か月児健診 <b>健康</b></p> <p>生後2か月～各種</p>
サポート関係		<p>安心サポート119(妊娠情報事前登録制度) <b>健康</b></p>	<p>子育て世帯訪問支援事業「子育てお助け隊スマイル」 <b>健康</b></p>	<p>北竜町こども家庭子育て支援センター(やわら保育園内)</p> <p>深川市立病院母乳外来・育児サロン「にこにこ」</p> <p>産後ケア 宿泊型・通所型</p>	<p>子育て支援アプリ「ひまわりナビ」</p>

【担当部署】詳しくはお問い合わせください。

こども こども未来・福祉係
 健康 健康推進係
 教育 教育委員会
 子育て 子育て支援センター
 まち まち未来戦略課

1歳～2歳

3歳

保育園

小学生

中学生

高校生

ドシート貸し出し <span style="color: red;">こども</span>	保育料全額助成 <span style="color: red;">こども</span>	小中学校給食費全額助成 <span style="color: blue;">教育</span>	
児童発達支援 利用料・交通費助成 <span style="color: red;">こども</span>	小中修学旅行費助成 <span style="color: blue;">教育</span>	漢字・英語検定料助成 <span style="color: blue;">教育</span>	高校・短大・ 専門学校・大学 奨学資金貸付 <span style="color: blue;">教育</span>
幼児歯科健診・フッ素塗布費用助成 <span style="color: green;">健康</span>	放課後デイサービス 交通費助成 <span style="color: red;">こども</span>	部活動送迎支援 <span style="color: blue;">教育</span>	短期語学留学助成 <span style="color: blue;">教育</span>
さんの状況により、在宅障害児療養支援、 発達支援等の福祉サービス	学童保育 夏・冬休み期間料金助成 <span style="color: red;">こども</span>	中体連等参加助成金 (全道・全国大会) <span style="color: blue;">教育</span>	高校生 通学費等助成 <span style="color: lightblue;">まち</span>
	もが18歳まで) 町外通勤者助成 <span style="color: lightblue;">まち</span>	で) ・ 児童扶養手当 ・ ひとり親支援制度 等 <span style="color: red;">こども</span>	(通院・入院費) 全額助成・小児予防接種(定期・任意) 費用助成 <span style="color: green;">健康</span>

土より 保健・栄養相談、訪問 <span style="color: green;">健康</span>	小学生 料理教室 <span style="color: green;">健康</span>	乳幼児 ふれあい体験 <span style="color: green;">健康</span>
<span style="color: green;">健康</span> ピカピカキッズ(0歳～未就園児) <span style="color: pink;">子育て</span>		がん教室 <span style="color: green;">健康</span>
応援講座 <span style="color: green;">健康</span>	認知症サポーター養成講座 <span style="color: green;">健康</span>	公設学習塾(英語) <span style="color: blue;">教育</span>
／年1回)・発達相談(療育センター指導員) <span style="color: green;">健康</span>	巡回児童相談(しつけや発達に関すること)・ スクールカウンセラー(小・中学校)・保健所こころの相談 <span style="color: green;">健康</span>	オンライン相談 <span style="color: green;">健康</span>
各種 社会体育事業(各スポーツ・芸術鑑賞 他) <span style="color: blue;">教育</span>		

1歳6か月児健診 <span style="color: green;">健康</span>	3歳児健診 <span style="color: green;">健康</span>	5歳児健診 <span style="color: green;">健康</span>	家族みんなで 楽しめます
幼児歯科健診・フッ素塗布(町立歯科診療所) <span style="color: green;">健康</span>	就学前 健診 <span style="color: blue;">教育</span>	フッ化物洗口(保育園・小学校・中学校にて実施) <span style="color: green;">健康</span>	
予防接種 <span style="color: green;">健康</span>			

センター(こども・くらし応援課) <span style="color: red;">こども</span> <span style="color: green;">健康</span>	学童保育 <span style="color: red;">こども</span>	学童保育 元気っ子クラブ <span style="color: red;">こども</span>
やわら保育園 <span style="color: red;">こども</span>	児童発達支援 深川市療育センター、なかよし、ひかりもせうし など <span style="color: red;">こども</span> <span style="color: green;">健康</span>	放課後デイサービス なかよし、きらきら、ひかりもせうし など <span style="color: red;">こども</span> <span style="color: green;">健康</span>
こどもショートスティ(子育て短期支援事業) <span style="color: red;">こども</span>	子育てファイル「すくすくひまわり」 <span style="color: green;">健康</span>	

# 赤ちゃんを授かるまで

## 結婚祝金

担当：こども・くらし応援課 こども未来・福祉係

北竜町に住所を有しており、結婚後も町内に定住されるご夫婦を対象に、1組5万円を贈呈します。

## 不妊治療費助成

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

不妊治療を受けている夫婦へ治療費用を助成します。

- ① 医療保険適用の治療・・・自己負担分全額助成
- ② 医療保険適用外の治療・・・自己負担額を年間30万円を上限に助成

詳細は北竜町ホームページまたは子育て支援アプリ「ひまわりナビ」をご確認ください。随時相談も受け付けています。



## 風しんワクチン予防接種費助成

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

町内に住む19～50歳未満の方で、①妊娠を希望する既婚女性とその配偶者、②妊婦の配偶者を対象に風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの予防接種1回分の費用を助成します。

## 北海道風しん抗体検査

担当：深川保健所 0164-22-1421

北海道に住所を有する方で、①妊娠を希望する出産経験のない女性、②「風しん抗体ができない女性」の配偶者や同居者、③「風しん抗体価の低い妊婦」の配偶者や同居者に風しん抗体検査を推進し、費用の補助を行っています。詳細は北海道のホームページをご覧ください。



## 北海道不育症治療費助成

担当：深川保健所 0164-22-1421

北海道では、不育症に関する治療や検査を受けている方の経済的負担を軽減するため不育症治療費助成事業を実施しています。対象は、2回以上の流産、死産、あるいは早期新生児死亡の既往がある方のうち、道内に住所を有する方で北海道が定める不育症の因子を特定するための検査及び治療となります。詳細は北海道のホームページをご覧ください。



# 妊娠がなかったら

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊娠の届出・母子健康手帳交付

母子健康手帳の交付を希望する方は、こども・くらし応援課健康推進係（Tel.0164-34-7031）にご連絡の上すこやかセンター窓口にお越しください。その際妊娠の証明となるもの（あれば）、マイナンバーがわかるものを持参してください。

各種手続きや保健師との面談を行いますので、具合が悪い方などは遠慮せずお申し出ください。

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊娠判定にかかる産科受診費用助成

妊娠判定のための産科医療機関の受診費用（1回分）を償還払いにて助成します。

母子健康手帳交付時等に、産科医療機関から発行された妊娠届出書（妊娠の確認ができるもの）と妊娠判定にかかった費用がわかる領収書・診療明細書を提出し、申請してください（治療・投薬にかかる費用は除きます）。

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊婦健康診査費・交通費助成

妊娠中の定期健康診査費、超音波検査費を最大14回分助成します。受診券をお渡ししますので、医療機関に提出して下さい。また交通費の助成として、1回の妊婦健診につき2,000円を健診回数分助成します。必要な妊産婦健診が全回数終了しましたら、申請してください。

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊婦歯科健診費助成

妊娠中に多い歯周病やむし歯の早期発見、早期治療のために、北竜町立歯科診療所で行う歯科健診受診券を1回分交付します。生まれる赤ちゃんのむし歯予防にもつながりますので、妊娠中に必要な歯科治療を行いましょ。

都合の良いときに町立歯科診療所にご予約ください。（町立歯科診療所 Tel.0164-34-2656）

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊婦家庭訪問／フレパパママ教室

妊娠期を安心して過ごせるよう、保健師、また深川市立病院助産師が、妊娠中の相談や必要な情報提供を行います。妊婦さんとの面談は母子手帳交付時、妊娠中期・後期を予定しています。

また、希望される妊婦さんとパートナーの方に、沐浴などの育児を体験しながら学べる教室を開催し、安心して赤ちゃんを迎えられるようお手伝いします。



担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊婦さんへのプレゼント

妊娠中の家庭訪問等でお会いした際に、妊婦さんへプレゼントをお渡ししています。妊娠中から育児期に活用できるよう、プレゼントは速乾ブラシ・タオルセット、今治バスタオル、ブランケット、ストローマグから選べます。

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 妊婦のための支援給付金

国の施策により、医療機関にて妊娠判定を受けた妊婦、出産等（人工中絶・流産・死産含む）により妊娠期を終えた産婦にそれぞれ『妊婦のための支援給付金』を給付します。

	支給額	申請方法
妊婦支援給付金 (1回目)	5万円	医療機関にて妊娠判定後、妊娠判定を受けたことがわかる書類を持参し、申請してください。 (母子健康手帳交付を受ける方はその際に申請できます)
妊婦支援給付金 (2回目)	子ひとりにつき 5万円	出産等（流産・死産含む）により妊娠期を終えた方は、その事実がわかる書類を持参し、申請してください。 (母子健康手帳交付前に流産・中絶した方も給付を受けられます)

担当：こども・くらし応援課 医療・介護保険係

## 産前産後期間の国民健康保険料の軽減

出産予定の国民健康保険被保険者の方は、単胎妊娠の場合は4か月分相当分、多胎妊娠の場合は6か月相当分の国民健康保険料を減額することができます。

※妊娠85日（4か月以上）の出産が対象となります。（死産、流産、早産及び人工妊娠中絶の場合も含まれます。）



# 赤ちゃんが生まれたら・ 出産後の子育て支援

担当：こども・暮らし応援課 戸籍・町民生活係

## 出生届

出生届は、生まれた日を含めて14日以内に役場に届出をしてください。

同時に児童手当やお子様の国民健康保険加入等の必要な手続きも行います。

※公営（町営）住宅にお住まいの方は、総務課防災・管財係に同居承認申請書の提出が必要になります。

### ●持参するもの

出生届、母子健康手帳、本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード等）

児童手当等の振込先（保護者名義の銀行口座）

担当：こども・暮らし応援課 医療・介護保険係

## 出産育児一時金

国民健康保険の被保険者が、妊娠4か月（85日）以上で出産（死産を含む）した場合にその世帯の世帯主に支給されます。また、妊娠4か月以降の出産であれば、流産、人工妊娠中絶等の場合でも出産育児一時金を受給することができます。

※国民健康保険以外に加入している場合は、勤務先など加入している健康保険にご確認ください。

支給額 こども一人につき50万円

※産科医療保障制度に加入していない医療機関で出産（死産含む）した場合は48万8,000円

### 〈直接支払制度〉

直接支払制度を利用することで、出産一時金が国民健康保険から直接医療機関に支払われます。

そのため、医療機関等での支払いは、分娩費用から出産育児一時金を差し引いた金額となります。

直接支払制度を利用する場合は、医療機関等と「直接支払制度を利用する旨の合意文書」を取り交わすことが必要です。（役場での手続きは不要です）ただし、以下の要件に該当する場合は、こども・暮らし応援課で出産育児一時金の申請が必要です。

- 医療機関等で直接支払制度を利用したが、出産（死産）費用が支給金額に満たなかった場合
- ※申請することで、費用と支給額の差額分が支給されます。
- 医療機関等への直接支払制度を利用しなかった場合
- 海外での出産の場合

担当：こども・暮らし応援課 医療・介護保険係

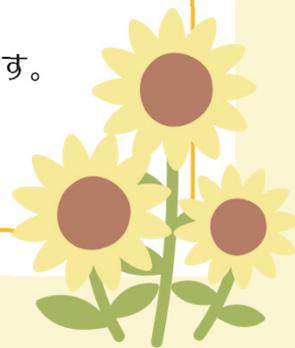
## 健康保険の加入

医療が必要な状態になったときに、医療費の一部を負担してくれる公的医療保険制度です。

**出産後、できるだけ早く手続きを行ってください。**

詳細は加入している健康保険に確認してください。

※国民健康保険に加入の方は出生後14日以内に届出が必要です。



## 新生児聴覚検査・確認検査費用助成

先天性難聴等を早期に発見し、早期療育につなげられるよう、新生児聴覚検査費用と、検査の結果『要確認』となった場合の検査費用を全額助成します。新生児聴覚検査受診券を町よりお渡しますが、受診券を使用せず検査を自費で受けた方、また追加で確認検査を受けた方へは償還払いにて費用を助成しますので、検査後に領収書と検査結果がわかるものを持参し、申請してください。

## 1か月児健康診査、 その他の新生児期の健診費用助成

生後概ね1か月までに受ける健康診査費用を全額助成します。

1か月児健康診査については、出産前に『1か月児健康診査受診券』をお渡しますので、医療機関に提出してください。

その他生後概ね27日までに健康診査を受けた場合は、かかった費用を全額助成しますので、健診後に領収書を持参し、申請してください。

## 産婦健康診査費・交通費助成

産婦健康診査費を2回分助成します。出産前に受診券をお渡しますので、医療機関に提出してください。また交通費の助成として、1回の産婦健診につき2,000円を健診回数分助成します。必要な妊産婦健診が全回数終了しましたら、申請してください。

## 産婦・新生児（乳児）訪問

赤ちゃんが産まれた全ての家庭に保健師が訪問します。訪問時期は産後の状況により異なりますが、通常生後2週間～1か月以内、里帰り出産の場合は北竜町に戻ったあとできるだけ早い時期にお伺いします。その後も希望に応じ保健師・栄養士が訪問します。

深川市立病院の助産師も同行し、専門的なケアを受けることができます。

## 産後ケア施設利用料助成

深川市立病院以外の産後ケア施設にて、「通所型（デイサービス型）」「宿泊型（ショートステイ型）」の産後ケアを利用した場合に、かかった費用の9割を償還払いにて助成します（上限あり）。

【対象】 出産後1年未満の産婦、また1歳未満の乳児

【内容】 深川市立病院以外の通所型産後ケア（日帰りで利用するもの）、宿泊型産後ケアの利用料の9割を助成。

（助成額は通所型30万円、訪問型75万円を上限とする）

【申請】 直接産後ケア施設に予約をし、自己負担で利用をした後に、かかった費用の領収書を持参し、申請してください。



## 深川市立病院育児サロン 「にこにこ」利用料助成

お子さんが、**お誕生～2歳未満までの期間、深川市立病院の母乳外来・育児サロン「にこにこ」の利用料を全額助成**します。（利用回数に制限はありません）

利用の際は、利用日の前日までに病院に予約をしてください。

【場 所】 深川市立病院（深川市6条6番1号 Tel.0164-22-1101）産婦人科外来

【日 時】 毎週 火曜日、金曜日の午後1時～4時（予約制）

【対 象】 2歳未満の乳幼児とその保護者

【内 容】 助産師に、お母さんの体調や授乳の相談、沐浴や抱っこ等の育児手技に関する相談、またお子さんの身体計測や栄養・発育に関する相談などができます。

もちろんお父さんも利用できます。

【持ち物】 母子健康手帳、住所が証明できるもの（マイナンバーカード等）オムツ・おしり拭き等

## 子育てファイル「すくすくひまわり」

北竜町に住むお子さんの育ちと子育て家庭を応援するために、保育園や小中学校と町が連携して作成した、**こどもの成長記録を積み重ねていくファイル**です。保育園、小中学校と、お子さんの状況が変わるたびに、幼少期からの様子を的確に伝えられるようになります。**産婦・新生児（乳児）訪問でお渡し**します。

## 子育てお助け隊「スマイル」 （子育て世帯への訪問支援事業）

安心して子育てができることを目的に、訪問での家事・育児支援が必要な方に、ヘルパーが訪問します。**産前産後の大変な時期や、ご家庭の都合により家事・育児・介護をこどもも担う必要があるご家庭等が対象**です。妊娠中で、つわりがひどい、安静が必要で家事が進まない、等の理由で希望される方も利用ができます。

利用を希望する方は、保健師までご相談ください。

## こどもショートステイ （子育て短期支援事業）

保護者の疾病による入院や育児疲れによる養育困難、又は保護者の出産や看護、急な出張によって一時的に家庭での養育が困難になった場合に、児童福祉施設において一定期間お子さんお預かりします。

利用を希望する方は、ご相談ください。



担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 乳幼児への粉ミルク支給

生活保護世帯・町民税非課税世帯・町民税均等割のみの世帯を対象に、乳児1人につき、1か月あたり粉ミルクを最大3缶まで必要量支給します。

担当：子育て支援センター・こども・くらし応援課 健康推進係

## モグモグ☆クッキング (離乳食・幼児食教室)

主に未就園児の親子を対象とした、**離乳食・幼児食やこどもの栄養について学ぶ**教室です。

月齢・年齢にあわせた大人の取り分けレシピを調理・試食します。乳児への食べさせ方や食事量を増やすコツなど、栄養士が食事の相談に応じます。

会場：すこやかセンター

時間：10:00～12:00

※対象の方には個別に案内します。



担当：子育て支援センター・こども・くらし応援課 健康推進係

## お父さん応援講座

**「もっと育児に関わりたい、楽しみたい！」というお父さんを応援**するため、『お父さん応援講座』を開催しています。

対象は未就学のお子さんとお父さんですが、もちろん**ご家族での参加もOK**です。

子育て支援センターより日程等をお知らせします。



## チャイルドシート無料貸し出し

担当：こども・くらし応援課・こども未来・福祉係

乳幼児のいる家庭に、**チャイルドシートを無料で貸し出し**しています。(ベビーシート、チャイルドシート、ジュニアシートの3種類) 町外にお住まいの乳幼児でも、里帰り期間などの貸し出しもできますので、お問い合わせ下さい。



# 子育て家庭を応援する 助成・手当

## 出産祝金

担当：子ども・暮らし応援課 子ども未来・福祉係

出産児1人につき、**20万円を贈呈**します。  
父親及び母親が1年以上町内に住所を有し、かつ出産児を6か月以上養育しており、引き続き町内に定住が見込まれる方が対象です。対象となる方には個別に通知します。

## 児童手当

担当：子ども・暮らし応援課 子ども未来・福祉係

**18歳（高校生）までの児童を養育している方に支給**します。  
申請した翌月分から該当になり、2か月毎（偶数月）に支給されます。所得制限はありません。  
出生届時に手続きが必要になります。

支給の対象となる子ども一人につき		
0歳～3歳未満	第1子・第2子	月額 15,000円
	第3子以降	月額 30,000円
3歳～高校生	第1子・第2子	月額 10,000円
	第3子以降	月額 30,000円

## 子ども医療費助成

担当：子ども・暮らし応援課 医療・介護保険係

健康保険に加入している**18歳までの児童**（満18歳になった最初の3月31日まで）の医療費のうち、**保険診療の自己負担分を全額助成**します。  
ただし、保険診療外の差額ベッド代、予防接種代などは助成の対象になりません。  
また、高額療養費や付加給付金、入院時食事療養費標準負担額等も対象外になります。

## 子育て世帯町外通勤者助成

担当：まち未来戦略課 まちづくり・情報推進係

町内に居住し、かつ、高校生以下の子どもを扶養している世帯主などの保護者で、**町外の職場に勤務する方に通勤費の一部を町内で利用できる商品券で助成**します。

往復19km以内～	月額1,500円
往復20km以上49km以内～	月額3,000円
往復50km以上99km以下～	月額5,000円
往復100km以上～	月額6,000円



# こどもの健康

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 乳幼児健康診査

以下の月齢・年齢で乳幼児健診を行い、お子さんの健やかな成長を育むサポートをしていきます。対象者には、3週間前までに個別に案内いたします。欠席の場合は当日までにご連絡ください。

3～5か月	医師の診察、身体計測、 栄養相談、問診、保健相談、 乳歯がある児：歯科医診察、歯科相談
7～8か月	
10～11か月	
1歳6か月児健診	
3歳児健診	上記に加え、尿検査、視力・聴力検査
5歳児健診 (年長組園児が対象)	医師の診察、身体計測、集団行動観察 問診、保健相談

## 幼児歯科健診・フッ素塗布

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

むし歯予防として、**年に2回幼児歯科健診・フッ素塗布を無料**で受けられます。

健診後には町からのプレゼントもあります。

【対象】 1歳～就学前の幼児

【医療機関】 北竜町立歯科診療所 (Tel.0164-34-2656)

【受診方法】 **歯科診療所に予約**をし、**受診カード**を持参してください。

【歯科健診・フッ素塗布受診カード】

- ・**これから1歳になるお子さん**には10～11か月健診でお渡します。
- ・**1歳以降のお子さん**には毎年4月に個別に郵送します。



担当：こども・くらし応援課 健康推進係  
・教育委員会

## 園児、小・中学生 フッ化物洗口

むし歯予防として、保育園（年中組・年長組）、小・中学校において、**昼食後に、希望するお子さんにフッ化物洗口**を行っています。また、保育園・小中学校では歯科健診を行っています。

担当：こども・くらし応援課 健康推進係

## 成人歯科健診

**大人の方も無料で歯科健診**が受けられます。歯周病のチェック、歯垢や歯石の付着具合、歯並びやかみ合わせの確認をします。お子さんのフッ素塗布や歯科健診時に、お父さんやお母さんも一緒に歯科健診を受けましょう。

【対象】20歳以上 ※年1回の助成です。

【医療機関】北竜町立歯科診療所（電話：0164-34-2656）

【受診方法】歯科診療所に予約し、マイナンバーカードまたは健康保険証を持参して受診してください。



# 予防接種について

大切なお子さんを感染症から守るために、忘れずに予防接種を受けましょう。  
北竜町は、以下の定期・任意予防接種費用を全額助成しています。受ける時期や種類などを確認し、計画的に進めていきましょう。

## 予防接種の種類と接種時期

ワクチン (種目)		月齢 (年齢)	2 か 月	3 か 月	4 か 月	5 か 月	6 か 月	7 か 月	8 か 月	9 か 月	12 か 月	15 か 月	18 か 月	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳		
定期 予 防 接 種	ロタ ウイルス	ロタリックス (1価)	①	②				24週0日後まで						6週0日後とは、誕生日の6週後の同じ曜日を指します。										
		ロタテック (5価)	①	②	③			32週0日後まで																
	B型肺炎	不活	①	②				③																
	小児用肺炎球菌	不活	①	②	③						④												二種混合(DT) (6年生)	
	五種混合	不活	①	②	③						④												①	
	結核 (BCG)	生 (注射)					①																	
	麻疹風疹混合 (MR)	生 (注射)									①							②						小学校就学前の1年間
	水痘 (みずぼうそう)	生 (注射)									①		②											
	日本脳炎	不活																①②③						④2期 (9歳~12歳11か月)
	子宮頸がん予防 (ヒトパピローウイルス感染症)	不活																						①②③
予 任 防 接 種 意	おたふくかぜ	生 (注射)									①													② 小学校就学前の1年間
	インフルエンザ	不活 (注射) 生 (経口)																						不活ワクチン(注射)は6ヶ月~12歳は2回接種、13~18歳は1回接種 経鼻弱毒性ワクチンは1回接種 (2歳~18歳)

標準接種期間 (数字は接種回数)
 無料接種対象期間  
 生 (注射) 生ワクチン (注射)
 生 (経口) 飲む生ワクチン
 不活 不活化ワクチン

## 持ち物

母子健康手帳、マイナンバーカードや乳幼児医療受給者証など、住所地がわかるもの  
※予診票は各病院に設置しています。あらかじめ予診票を持参したい方は、こども・くらし応援課健康推進係までご連絡ください。

詳しいワクチンの情報は  
こちらから確認できます。



厚生労働省ホームページ  
予防接種・ワクチン情報

## 接種を受ける際の注意点

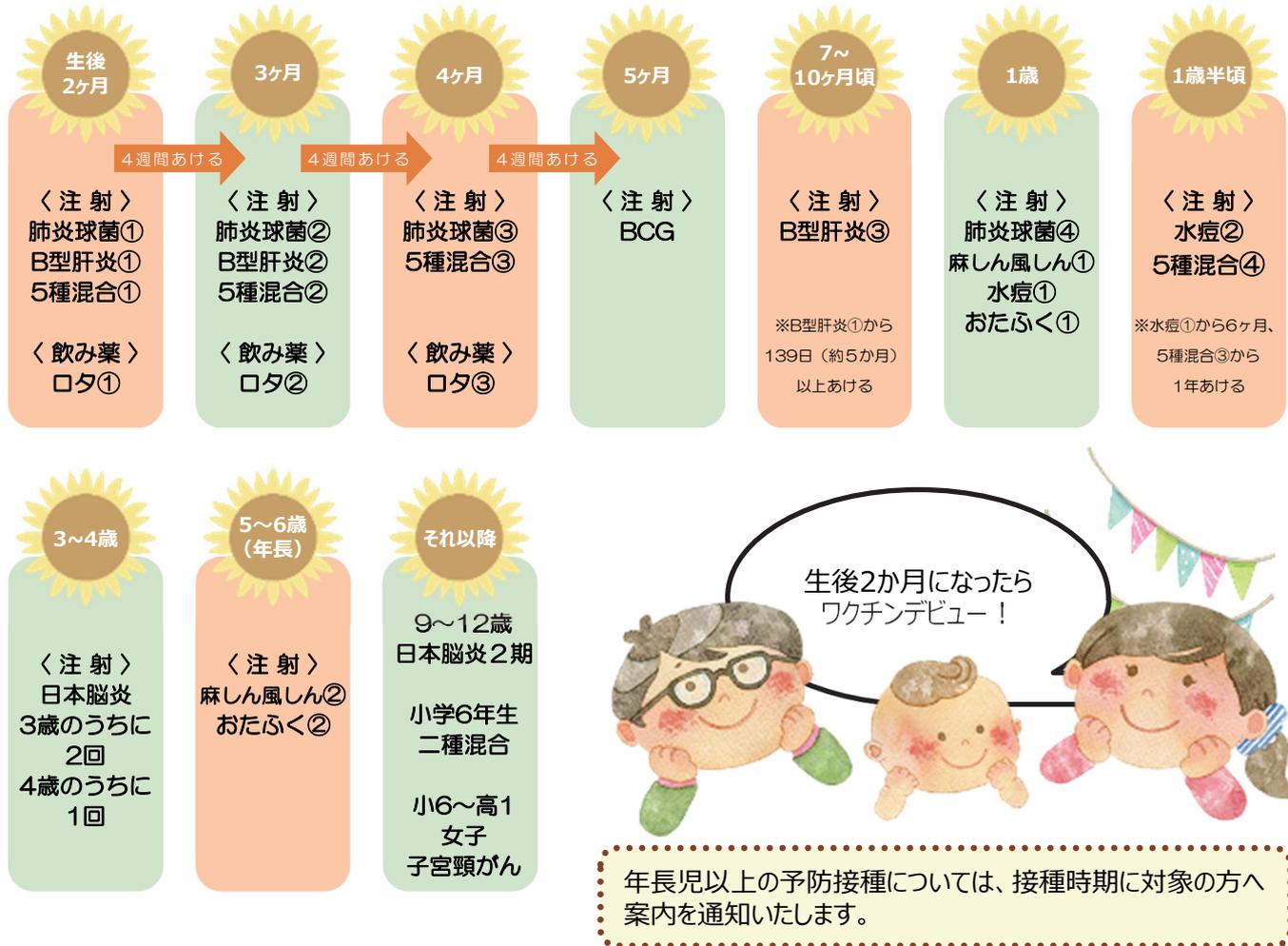
- 接種を受ける際は、ワクチンの内容などを必ず理解した上で接種してください。
- 当日の朝は体温をはかり、お子さんの体調をよく確認してください。
- 接種当日はお子さんの体調の変化に注意し、異常を感じたら速やかに医師に相談しましょう。  
接種部位はこすらず清潔に保ちましょう。また接種当日の激しい運動は避けましょう。

## 違う種類のワクチンを接種する場合の間隔

- 注射生ワクチンを接種した後に注射生ワクチンを受けるときは、4週間以上あけてください。
- 不活化ワクチンと経口の生ワクチンを接種した後に他の予防接種を受ける場合や、注射生ワクチンの後に不活化ワクチン・経口の生ワクチンを受ける場合は間隔に制限はありません。



# おすすめの予防接種スケジュール例



## 接種が受けられる委託医療機関一覧

医療機関	予約の有無	住所	電話番号	備考
北竜町立診療所	必要	北竜町字和19番6	0164-34-2331	月~金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00 午前・午後とも診療時間終了30分前に受付してください。
深川市立病院(小児科外来)	必要	深川市6条6番1号	0164-22-1101	予防接種外来 毎週水曜日 13:00~16:00 ※接種予定日の2日前までに予約をしてください。 (予約受付日時: 月~金曜日8:30~16:00)
津田こどもクリニック	不要	深川市5条9番6号	0164-34-5311	月・火・木・金 8:30~12:00、14:00~17:00 水・土 8:30~12:00 ※予防接種時は、午前は11時まで、午後は16時までに来院して下さい。
深川市納内診療所	必要	深川市納内町3丁目8-8	0164-34-6801	月~金曜日 8:45~12:00(午前のみ) ※接種予定日の4日前までに予約をしてください。 ※子宮頸がんワクチンは接種できません。
成田医院	必要	深川市3条6番16号	0164-23-5566	中学生以上の方の日本脳炎予防接種が接種できます。 希望する方は直接医院に接種可能な日をご確認ください。
深川内科クリニック	必要	深川市5条2番14号	0164-23-5511	
秩父別町立診療所	必要	秩父別町2番2	0164-33-3110	

指定医療機関以外の病院で予防接種を受ける場合は自費となります。長期の入院や里帰りなどの理由で他院で予防接種を受けたい方は、こども・くらし応援課健康推進係までご連絡ください。

# 小学生・中学生・高校生 への子育て支援

## 小中学校給食費全額助成

担当：教育委員会 学務係

小中学生の給食費を全額助成します。

## 修学旅行費助成

担当：教育委員会 学務係

保護者負担額を超えた分を町で助成します。

保護者負担額 小学生 1万円  
中学生 沖縄県の場合は5万円  
(沖縄県以外は町が4万円を負担し、差額が保護者負担になります。)

## 夏・冬休みの学童保育料の助成

担当：こども・くらし応援課 こども未来・福祉係

夏休み、冬休み（8月・12月・1月）に学童保育を利用する場合は、**利用料を助成**します。

## 公設学習塾（英語）

担当：教育委員会 学務係

小学5・6年生と全中学生を対象に、公設学習塾（英語）を開設しています。**受講料は無料**です。  
教材費（1,500円程度）は自己負担となります。

## 漢字検定、英語検定受験料助成

担当：教育委員会 学務係

漢字検定・英語検定受験時の**自己負担金が一律500円**になるように、差額を助成します。

## 短期語学留学助成

担当：教育委員会 学務係

中学2年生までに英検3級以上もしくは、TOEIC400点以上を取得した中学生を対象に、英語使用圏の国での語学レッスン、市内見学への**短期留学費用を助成**します。  
留学時期は夏季休暇中の約10日間です。

## 中学校部活動送迎支援

担当：教育委員会 学務係

北空知内の中学校との合同編成チームで活動している生徒を対象に、保護者の負担軽減のため**練習場までハイヤーで送迎**します。（行きのための送迎です。）



担当：教育委員会 学務係

## 高校・短大・専門学校・大学 奨学資金貸付

保護者が本町に住所を有し、学校教育法に定める高等学校以上の学校に在学もしくは入学する方を対象に無利子で貸し付けます。

高等学校生	1人につき月額20,000円
短期大学生・専門学校生	1人につき月額30,000円
大学生	1人につき月額35,000円

担当：まち未来戦略課 まちづくり・情報推進係

## 高校生通学費等助成 (青春エール助成金)

満20歳以下の高校生等の保護者に通学費、下宿費等の1/2(月額7,000円上限)を助成します。

担当：教育委員会 学務係

## 就学援助

町内の小中学校に通う児童・生徒の保護者で経済的にお困りの方(所得など要件あり)に、学用品費等の必要な経費の一部を援助します。

担当：教育委員会 学務係

## 特別支援児童生徒就学援助

町内の小中学校特別支援学級に在籍する児童・生徒に保護者の経済的な負担を軽減して特別支援学級の普及を図ることを目的に、就学上必要な経費の一部を援助します(所得など要件あり)

担当：総務課、こども・くらし応援課

## 介護福祉士修学資金貸付制度 保育士・保健師就業資金貸付制度

**介護福祉士**：卒業後に町内の福祉施設に勤務する方に修学資金の貸付制度があります。  
**保育士・保健師**：町内施設に就職後に奨学金等返済のための貸付制度があります。  
一定期間勤務することで返還が免除されます。



# ★ 支援を要する子どもへの支援 ★

## 手当や助成

担当：子ども・くらし応援課 子ども未来・福祉係

### 特別児童扶養手当

身体や精神などに障がいのある20歳未満の子どもを養育している家庭に支給される手当です。  
(所得など要件あり)

担当：子ども・くらし応援課 子ども未来・福祉係

### 障がい児福祉手当

身体や精神などに最重度の障がいのある20歳未満の子どもを養育している家庭に支給される手当です。  
(所得など要件あり)

担当：子ども・くらし応援課 子ども未来・福祉係

### 自立支援医療（育成医療）

身体に障がいがあるか、そのまま放置すると将来的に障がいを残すと認められる18歳未満の子どもで、手術などの外科的治療により確実な治療効果が期待できると認められる場合に、**その治療に必要な医療費を助成する制度**です。

(所得など要件あり。育成医療の給付は、指定医療機関での治療に限られます。)

担当：子ども・くらし応援課 医療・介護保険係

### 重度心身障害者医療費助成

重度の心身障がいがある方が、保険診療を受けたときに支払う自己負担額の一部を助成します。  
(所得など要件あり)

区分	入院	通院
身体障がい者手帳1級から2級、3級の内部障がいの方	○	○
療育手帳Aの方		
知能指数の総合判定が重度の方		
精神障害者保健福祉手帳1級の方	×	○

担当：子ども・くらし応援課 こども未来・福祉係

### 障がい者手帳

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の3種類あり、障がいの程度に応じて各種サービスを受けるために必要な手帳です。手帳の交付には申請が必要です。



## 児童発達支援

担当：こども・くらし応援課 こども未来・福祉係/健康推進係

**就学前のお子さんを対象**に、遊びや運動を通して発達を促すとともに、その子にあった関わり方等を支援します。事前に保健師等によりお子さんの状況を確認します。

**3～5歳**のお子さんは国の制度により**自己負担なし**で利用できます。

**0～2歳**のお子さんは北竜町の独自助成で利用料を償還払いで**全額助成**します。

また、**通所のための交通費も一部助成**しています。

事業所名	対象	場所	電話番号
深川市療育センター	就学前のお子さん	深川市2条17番3号	0164-26-2637
児童デイサービス なかよし	就学前のお子さん	深川市緑町18番39号	0164-34-5759
妹背牛町こども発達支援センター ひかりもせうし	年少～年長	妹背牛町字妹背牛 478-12	0164-34-7201

## 放課後等デイサービス

担当：こども・くらし応援課  
こども未来・福祉係/健康推進係

就学中の障がいのあるお子さんや発達に特性のあるお子さんが、**放課後や夏休み、冬休みなど長期休暇に利用できる福祉サービス**です。利用料は世帯所得により上限額が異なります。

**通所のための交通費も一部助成**しています。

事業所名	対象	場所	電話番号
児童デイサービス なかよし	小学生～高校生	深川市緑町18番39号	0164-34-5759
NPO法人深川市手をつなぐ育成会 障がい児通所支援事業所 放課後等デイサービス きらきら	小学1年生～ 20歳未満	深川市開西町2丁目 7番15号	0164-34-5104
妹背牛町こども発達支援センター ひかりもせうし	小学生～高校生	妹背牛町字妹背牛 478-12	0164-34-7201

# ひとり親家庭の支援

担当：こども・くらし応援課 こども未来・福祉係

## 児童扶養手当

ひとり親家庭の親、親に代わるこどもの養育者、こどもを養育し配偶者に重度の障がいがある方などに、こどもが18歳に達する年度末まで（児童に中程度以上の障がいがある場合は20歳まで）支給します。

（本人や家族の所得などによる支給制限があります）

担当：こども・くらし応援課 医療・介護保険係

## ひとり親家庭等医療費助成

ひとり親家庭の方が保険診療を受けたときに支払う自己負担額の一部を助成します。

（所得制限があります）

区分		入院 訪問看護	通院
18歳までのこどもを扶養・監護している方とそのこども	母または父	○	×
	こども	○	○
18歳を過ぎてから20歳までのこどもを扶養している方とそのこども	母または父	○	×
	こども	○	○



# 町民みんなでつくる 安心子育て環境

担当：教育委員会 生涯学習推進係

## 北竜町こども見守りサポーター

北竜町では、小学生・中学生が登校する際、街頭での見守り等を行い、**安全・安心に学校へ登校できるように**、平成18年度からこども見守りサポーター事業を行っております。

高齢化や転出などにより、サポーターの会員が減少傾向にある中、**1人でも多くの地域の方に、こどもたちの安全・安心のためにご協力いただけたらと考えております。**

ご興味のある方は、教育委員会生涯学習推進係（TEL:0164-34-2553）までお電話ください。

### 【活動例】

登校時の見守り 7:30～7:50分頃

または、普段使われている車にステッカーを貼っていただき、

町内の移動をする際にパトロール。

（ステッカーは簡単に貼ったりはがしたりできます）



担当：教育委員会 生涯学習推進係

## 北竜町こども110番の家

こどもが「誘拐や暴力、痴漢」など何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、そのこどもを保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、**地域ぐるみでこどもたちの安全を守っていくボランティア活動**です。

このステッカーが目印



# 住まいの相談・支援

担当：総務課 防災・管財係

## 公営（町営）住宅

R7.3月現在（家賃につきましては住宅毎に所得に応じて決まります）

単身者向け住宅	和中央団地
高齢者向け住宅	いちい団地、みどり団地、なごみ団地
家族向け住宅	桜岡団地、和本町団地、和町団地、板谷団地、あおい団地

※入居の際には入居決定者と同程度以上の収入を有する原則北竜町在住の連帯保証人1名が必要です。

- 単身勤労者住宅 32戸 家賃28,000円

担当：まち未来戦略課

## 持ち家取得奨励事業

北竜町内に住宅を新築した場合（建築費1,000万円以上かつ居住床面積60㎡以上）**建築代金の1/10を助成（上限200万円）**します。

担当：まち未来戦略課

## 町並み整備事業

国道275号線／国道233号線／道道94号線沿いに別に定める範囲の市街地に住宅を建設した場合、**建築代金の1/2を助成（限度額150万円）**します。

担当：まち未来戦略課

## 中古住宅取得奨励事業

中古住宅を購入（土地代含め100万円以上）し、3年以内に本町に在住することを確約できる方に**購入代金の1/10を助成（限度額100万円）**します。

担当：まち未来戦略課

## 中古住宅改修奨励事業

購入した中古住宅を改修（改修代金が100万円以上）し、3年以内に本町に在住することを確約できる方に**改修代金の1/10を助成（限度額150万円）**します。

担当：まち未来戦略課

## 空き家・空き地情報バンク

移住・定住促進のため**町内の空き家物件を登録し、情報をホームページで広く提供**しています。



# 移住相談・支援

## お試し住宅

担当：まち未来戦略課 まちづくり・情報推進係

「お試し暮らし住宅」をご用意しています。広大な北海道の大自然を背景に、住環境の整ったひまわりのまち「北竜町」でロングステイ「お試し暮らし」を体験することができます。

## 町外勤務者移住助成

担当：まち未来戦略課 まちづくり・情報推進係

町内企業等にすでに勤務している方、または新たに就労予定の町外の方が転入してきた場合、引っ越し費用を商品券で助成します。

- ・高校生までのこどもを扶養する子育て世帯 10万円
- ・婚姻後3年未満の新婚世帯 5万円

## 新婚新生活支援事業

担当：まち未来戦略課 まちづくり・情報推進係

婚姻に伴い、夫婦とも転入し、新規に町内の住宅取得費用又は住宅賃借費用・引っ越し費用の助成（年収制限あり）を30万円まで助成します。



# 保育・教育機関

## 北竜町立やわら保育園

MAP ① 参照

### 理 念

#### ○自立

自分でできる力を育てる

#### ○自律

自分から課題を見つけ行動し学び問題を解決する力を育てる

#### ○共生

お互いありのままを認め合い、支え合い協力しながら生活していく力を育てる



北竜町は、入園をしている全てのお子さんの保育料を全額助成します。

#### ●入園について

- ・ 3歳（年少組）～5歳（年長組）のお子さんは、両親の就業に関わらず利用できます。
- ・ 年度内2歳児未満のお子さんは、ご両親が就労、妊娠中または産後おおむね1年間もしくは保護者の育児休暇中は入園できます。

#### ●一時預かりについて

- ・ 保護者の通院等の理由により、一定期間の利用ができます。（保育料がかかります。預かり期間、年齢により料金が違いますので、詳しくはお問合せ下さい）

#### ●基本保育時間について

- ・ 平日の8：00～16：00ですが、7：30～18：30までは延長保育（有料）が可能です。

#### ●休日保育について

- ・ 土、日、祝日も、8:00～16:00の時間に保育を利用できます。休日保育料がかかります。  
※但しお盆(8月15,16日)、年末年始(12月30日～1月3日)、次年度準備期間中、園内美装清掃日は完全休園とします。

- 目安として離乳が終了しているお子さんから利用できます。

詳細はお問い合わせ下さい。（電話0164-34-8801）

### 「やわら保育園」が目指す目標

#### ■しっかりとあいさつができる

人と人をつなぐコミュニケーション。日常のあいさつを大切にする。

#### ■よく食べる

しっかりとバランスよく健康な体を作る。

#### ■よく遊ぶ

体力の増進（向上）、体の発達。遊びを通じての社会性、創造性を育てる。

#### ■よく寝る

良質の睡眠で脳や体の疲労を回復させ元気な毎日を過ごす。

## 【学校教育目標】

**気力に満ち、心豊かにたくましく生きる子の育成**

### 具体目標

- 考える子（知）  
道筋を立てて、よく考える子
- 明るい子（情・和）  
明朗で思いやりのある子
- がんばる子（意）  
目標を持ち最後までやり抜く子
- じょうぶな子（体）  
よく働きその大切さを知る子



### 学びを支える真竜小学校の素

～学習のきまり～

- タブレットとノートのハイブリッドによる活用を推進します。
- 研修テーマ「主体性を発揮して学ぶ児童の育成」に向け、**振り返りを重視した授業改善を推進**します。
- 課題を青囲み、まとめを赤囲みに全校でそろえ、**課題とまとめの整合を図ります**。
- 児童が**わかる・できる授業を推進**します。

### 心を育てる真竜小学校の素

～いじめの根絶～

- 全教職員が、**いじめをしない・させない・見逃さない学校づくり**に取り組みます。
- **いじめはどんなことがあっても許されない**という強い姿勢を貫きます。
- 被害者を絶対に守り、加害者には粘り強い指導を続けることにより、心を正していきます。

### 地域・家庭との連携を強める真竜小学校の素

～地域・家庭との連携～

- 地域資源（人材・施設など）を活用し、地域と協力してふるさと愛を育みます。
- 学級通信やHPを活用した**情報発信の充実**に取り組みます。
- 家庭と情報を交換し、同一歩調でこども達を育てる「**共に**」の意識を共有します。

### 知っておきたい真竜小学校のあれこれ・・・

- スクールバスは、3線（碧水線、竜西線、美葉牛線）あります。
- 行事の連絡や臨時休校のお知らせは、マチコメールを使います。
- 1人1台タブレット端末や各学級の電子黒板を積極的に活用します。
- 玄関ホールや体力向上コーナー、コモンズコーナー、新聞コーナーなど、こども達の成長をサポートできる環境づくりに努めます。また、こども達の絵を掲示するなど、明るい学校の雰囲気大切にします。

## 【学校教育目標 <校訓>】

- 大和** : **みなぎる友情と信頼（互いに助け合う）**  
**真剣** : **全力で学ぶ姿勢（自ら学ぶ）**  
**責任** : **成し遂げ果たす意思（務めを果たす）**

## ～目指す生徒像～

- ①意欲的に学びあう生徒
- ②たくましく生き抜く生徒
- ③気力・活力にあふれた生徒



## 目指す生徒像に向かう取組 3つの重点項目

### 1. 「自分の学びに向き合う生徒」の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた「授業づくり」
- 個に応じた指導の工夫、個別最適な学びの充実による「学びの実感」
- タブレットやICT機器を活用した「自分の学び」の把握
- 個に応じた「自己調整力の育成」と「家庭学習の充実」
- 多様な個性を大切にした特別支援教育の充実

### 2. 「たくましく生き抜く生徒」の育成

- 生徒の自主的活動の充実（生徒会、委員会、行事、合唱活動など）
- 社会で生きるコミュニケーション能力の育成
- 将来の生き方を考え自己実現を図るキャリア育成の充実
- 地域への関心を高める活動の工夫と地域素材、地域人材の活用
- いじめ、生徒間トラブルの指導と迅速で適切な対応

### 3. 「気力・活力にあふれた生徒」の育成

- 自主的・主体的な学級活動・生徒会活動の企画と運営
- 失敗を許容できる学習機会の設定
- 支えの必要な子ども達への連携した指導の充実
- 自らの課題を追求していく力を育む総合的な学習の充実
- 別室登校・不登校等の未然防止と迅速で適切な対応

# 学童保育 元気っ子クラブ

MAP 1 参照

真竜小学校1～3年生まで（4年生以降要相談）の児童を対象に農村環境改善センターにて、放課後の学童保育を実施しています。

月額基本保育料は4,000円、8・12・1月の保育料を町で助成しています。料金等、詳しくはお問い合わせください。

（電話 0164-34-2015）



## 相談機関一覧

相談機関名	相談内容	電話番号	受付日時
こども・暮らし応援課 こども未来・福祉係	お子さんの発達に関すること、栄養相談、また教育に関すること	0164-34-7030	平日 8:30～17:15
こども・暮らし応援課 健康推進係		0164-34-7031	平日 8:30～17:15
北竜町教育委員会		0164-34-2553	平日 8:30～17:15
北竜町子育て支援センター	育児全般の悩みについて	0164-34-8802	平日 8:30～17:15
発達相談 (深川市療育センター)	就学前のお子さんの発達で気になることなど	0164-26-2637	平日 8:45～17:15
岩見沢児童相談所	家庭内のこどもの養育や児童虐待の相談・通告	0126-22-1119	平日 8:45～17:30
光が丘子ども家庭支援センター (岩見沢市春日町2丁目3番7号)	こどもや家庭の悩みについて、相談員・心理判定員によるカウンセリングや心理・知能検査等を行っています	0126-22-4486	24時間相談受付

### こころの相談

担当：深川保健所 健康支援係

ご本人や周囲の方々が、日頃から気になっている「こころの健康」について、精神科の専門医や公認心理師が相談を受け助言します。

深川保健所 健康支援係（TEL：0164-22-1421）



### 親子のための相談LINE

担当：北海道 保健福祉部 子ども政策局

子育てや親子関係について悩んだときに、こども（18歳未満）とその保護者の方などが相談できる窓口です。

【受付曜日】平日（祝日・年末年始（12月29日～1月3日）除く）

【受付時間】9:00～17:00

